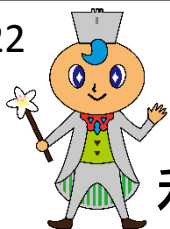


Date:2019/8/22



令和初は大量に捕獲！？ 利賀川で水生生物調査を行いました！



令和元年7月31日(水)に南砺市立利賀小学校3・4年生の皆さんと庄川水系利賀川で水生生物調査を行いました。水生生物調査とは、川底に生息している生物を捕まえて、その種類などによって水質を判定するものです。

はじめに水温、川幅、水深、流れの速さなどの川の状態を記録し、その後パックテストによる水質調査を行いました。パックテストとは、薬品を用いて川の水が変色することで川の水質を測ることができ、実験みたいと児童達のテンションは上昇！次に、児童達が待ちに待った水生生物採取を行いました。石をひっくり返し、石の下に隠れている生物を網で捕まえます。「大きいの捕まえた！」「変な生き物捕まえたよ～」ととても楽しそうに採取していました。調査結果としては、ヤマトビケラ、ブユ等きれいな水に住んでいる生き物が大量に捕まえることができ、パックテストの結果を併せると利賀川は「きれいな水」でした。

⇒ [今回の調査結果はこちら](#)



川の状態を記録するよ！



パックテスト中！



ご協力ありがとうございました！

調査の様子



たくさん捕まえるぞ～！



石の下に隠れているかな？



見て！大きいの捕まえた！



利賀川で見つかった指標生物例



▲オオヤマカワゲラ

▼ウエノヒラタカゲロウ



▲ニッポンナガレトビケラ

▼ヘビトンボ



水生生物指標 一覧

すいせいせいぶつ みず
水生生物で水のきれいさを調べよう

とががわ ももせがわ み せいぶつ しら
利賀川・百瀬川で見られる生物のなまえを調べよう

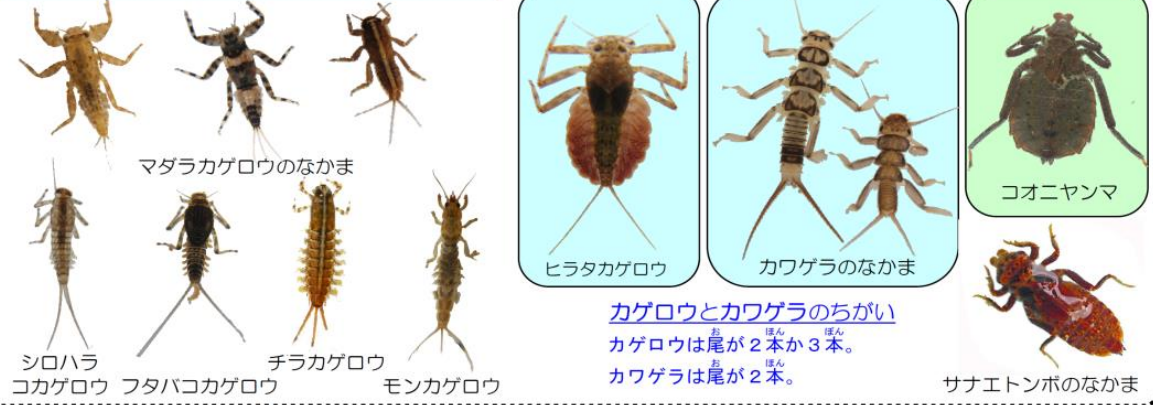
足がある生物
足がない生物

イモムシ型 (足は6本)

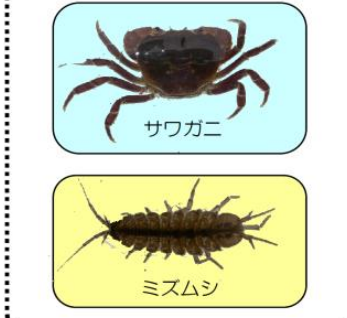


すんでいる環境のちがいで、生物
きれいな水 ややきれいな水 きたない水

イモムシ型ではない (足は6本)



イモムシ型ではない (足は6本より多い)



ウズムシとヒルのちがいは
ウズムシは指でつまむとちぎれやすい。
ヒルはすいづく。つまんでもちぎれない。

夏休みに、ぜひ探してみたいかたがでしょうか？